

大阪事務所だより⑫

食のみやこ鳥取

「だいせん」 「大山編」

プレゼン卜企画モ

先月号でお知らせした「食のみやこ鳥取」大山編」の紹介をします。

このイベントは、大阪市福島区の「ホテル阪神」で、大山地帯を中心に、鳥取西部の野菜を使ったコース料理を提供するというものです。

期間は、2月15日（金）から3月14日（金）までの1カ月間。値段は3,800円（税・サービス込み）です。

期間中にコース料理をご注文いただいた方には、アンケートをお願いし、抽選で県内の観光地の宿泊券などをプレゼントする企画を予定しています。大阪にこられる機会がありましたら、ぜひお寄りください。

事務所名が

鳥取県関西本部に変わります

新年度にむけて鳥取県大阪事務所は、予算を含め本庁というところと調整をしているところで、事務所の体制がほぼ決まります。記者発表なども行いました。ここで内容をご紹介します。

まず1番目として「事務所の名称が「鳥取県関西本部」となり、名実共に関西地域の窓口としてスタートします。

2番目として企業立地、物産流通、観光宣伝などの業務を遂行するため職員が増員となり組織体制が充実されます。

3番目として所内の組織が変わります。現在、大阪事務所には商工観光課、物産流通課の2課がありますが、更に迅速且つ、機動的に業務を遂行するため、企業立地・産業チーム、観光・情報発信チーム、販路開拓

チームの3つのチーム制になります。

全体として平成21年度の姫島線開通を大きなチャンスと捉えて、組織体制を固め、各方面にPRを進めて行く予定です。大山町からも多くの情報を寄せていただき、大きな鳥取県の魅力として紹介できればと考えています。



全国高校ラグビー大会に出場する倉吉東高校を激励する米田所長

NIKKOFフェア

2月7日（木）、8日（金）の2日間、兵庫県尼崎市で開かれた「第42回NIKKOFフェア」に鳥取県内の企業の製品を紹介するブースが初めて設けられました。「メイドイン鳥取」と銘打ったブースでは、県内企業や環境大学、鳥取県大阪事務所が県外の消費者や企業関係者を相手にPRを行いました。この企画はフェアを主催する文房具

健一社長が鳥取市出身であることが縁で実現したものです。大阪事務所では、日野町役場から金持神社のミニチュアをお借り



受付入り口に設置した日野町の金持神社のミニチュア

し、受付入り口に設置したり、観光パンフを配付したりして鳥取県のPRを行いました。



鳥取県内の企業の製品を紹介するブース

池信昌隆：平成18年4月から町と県の人事交流で鳥取県大阪事務所に勤務しています。大阪での近況を報告します。

鳥取県大阪事務所
大阪市北区梅田1-1-3-2200
大阪駅前第3ビル22階
☎(06)6341-3955
FAX(06)6341-3972